

スクールタフライト®

従来、学校ではガラスの破損によって児童・生徒への傷害が多数発生していました。スクールタフライトはこのような事故を最少限に減らし、のびのびと運動できる安全な教育環境をつくるために開発されたガラスです。

※開口部の設計にあたってはガラス建材総合カタログ「技術資料編」の8-3-5.改訂版ガラスを用いた開口部の安全設計指針をご参照ください。

特長

1 安全性

スクールタフライトは万一破損した場合でも、強化ガラス特有の粒状の破片となり、破損による傷害事故が大幅に減少します。

2 強度

同じ厚さの一般の板ガラスに比べ、3～5倍の静的強度を持っています。児童・生徒があやまってぶつかったり、また強くもたれかかった場合にも破損することはほとんどありません。

3 美観

スクールタフライトの採用により、ボールによる破損事故が減少し、防球ネットで美観をそこない、視界をさまたげることがなくなります。



用途

- 1 学校、幼稚園、保育園の窓、出入口。
- 2 体育館、スポーツ施設の窓、出入口。

破損状況の比較



タフライト



フロート板ガラス

マーク表示



※スクールタフライトはこのマークが打刻されています。



●横浜市立あかね台中学校（神奈川）
設計：みかんぐみ
施工：小俣・六国・日成建設共同企業体

●品種表

品 種	呼び厚さ(ミリ)	最大寸法(mm)	最小寸法(mm)
スクールタフライト	4	2,200×1,200	300×200
	5	2,600×1,800	
	6	3,600×2,000	